

ついに麻雀ブーム到来！？斎藤工と麻雀の関わりとは…

「小さいころ家族で麻雀をしていました」

「プライベートではオンラインで色々な地域の方と麻雀で戦っています」

映画『麻雀放浪記 2020』公開に合わせて、麻雀関連番組を「J:COM TV」で数多く放送

株式会社ジューピターテレコム（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井村 公彦）が提供するTVサービス「J:COM TV」では、4月、映画『麻雀放浪記 2020』の劇場公開（4月5日）に合わせて、麻雀に関するさまざまな番組を数多く放送いたします。雀卓の上で繰り広げられる熱いドラマ、激しい駆け引きを「J:COM TV」でぜひお楽しみください。

昨年7月に麻雀のプロリーグ「Mリーグ」が発足され、いわゆるギャンブルのイメージが強かった麻雀が、将棋のように老若男女が楽しめる健全な娯楽としてブームの兆しを見せはじめています。著名人や芸能人にも数多くの愛好家があり、「J:COM TV」では、プロ雀士だけでなく、番組麻雀好き芸能人対決が見られる番組や、三人麻雀、八局麻雀、時間制限など、オリジナルルールの対局を数多く放送しております。4月は、『モンド麻雀プロリーグ 18/19 第13回名人戦』や『芸能界麻雀最強位決定戦 THE われめ DE ポン』などの対局番組はもちろん、1984年に映画化された『麻雀放浪記』やアニメ『闘牌伝説アカギ 闇に舞い降りた天才』の全26話連続放送など、麻雀を題材とした映画やアニメ作品を数多く放送し、麻雀の魅力を余すところなくお届けします。



各放送を前に、ドラマ、映画、雑誌やCMなど多方面で活躍する斎藤工さんが構想10年をかけ、阿佐田哲也のベストセラー小説『麻雀放浪記』を35年ぶりに再映画化し、主演として出演する『麻雀放浪記 2020』の公開に合わせて、J:COM が特別インタビューを実施。映画や麻雀についてはもちろん、趣味や最近注目しているテレビ番組についても熱く語ってくれました。

「小さいころ家族で麻雀をしていました」

「プライベートではオンラインで色々な地域の方と麻雀で戦っています！」

映画では役として“麻雀”での死闘を繰り広げているが斎藤工さんに、プライベートでも麻雀するのか質問をすると「小さいころ家族で麻雀をしていました」劇中ではオンラインゲームを使って機械と戦いますが、プライベートではそれ以上にオンラインで色々な地域の方と麻雀で戦っています」と普段も麻雀を楽しんでいる様子を語ってくれました。

「J:COM TV」では、麻雀関連番組はもちろん、国内外の映画やドラマ、アニメ、音楽、スポーツなどさまざまなジャンルの番組をご覧いただけます。新生活が始まる4月、「J:COM TV」をきっかけに新たなコンテンツとの出会いをぜひお楽しみください。

(気になる映画や番組情報、インタビュー記事全編は2ページ以降をチェック！)

<注目番組 放送情報>

➤ 「MONDO TV HD」(751ch)

番組名	『モンド麻雀プロリーグ18/19 第13回名人戦』
主な内容	モンド麻雀プロリーグの3大タイトル戦のひとつ「名人戦」。50歳以上の百戦錬磨のベテランプロによる、円熟の技と巧みな心理戦。毎年、目の肥えた麻雀ファンを唸らせる熟練の対局をお届けしています。今回も前回大会同様に出場者10名でのシステムで優勝を争います。それぞれの個性あふれた戦術が、競技の枠を超えたドラマを生み出します。
放送日程	4月2日(火) 毎週火曜日 23:00~ ほか

➤ 「フジテレビONE スポーツ・バラエティ」(753ch)

番組名	『芸能界麻雀最強位決定戦 THEわれめDEポン』
主な内容	芸能界の雀豪たちが一堂に会して、NO.1を決定する麻雀バラエティ番組。毎回腕自慢の芸能人雀士4名が参加して、熾烈な戦いを繰り広げる!「割れ目」、「ぶっとび」、「アリアリ」の超過激なルールを採用!「THEわれめDEポン」を生でどうぞお楽しみください!
放送日程	4月26日(金) 24:00~

➤ 「東映チャンネルHD」(503ch)

番組名	『麻雀放浪記』
主な内容	阿佐田哲也原作のベストセラーをもとに、終戦直後の東京を舞台にひたすら麻雀を打ち続け、さまざまな勝負師との出会いでもう一つの人生を学んでいく若者の青春期。人気イラストレーター・和田誠の初監督作。敗戦直後の上野。十七歳の少年・哲也、後に“坊や哲”の異名をとる雀ゴロの哲は、プロの博奕打ち・ドサ健と共に秘密カジノ「オックス・クラブ」へ乗り込むが、ドサ健に裏切られてしまう。それから本格的な麻雀修行が始まるが…。
放送日程	4月5日(金) 22:00~ ほか

番組名	『麻雀霸道伝説 天牌外伝』 『麻雀霸道伝説 天牌外伝2』
主な内容	「漫画ゴラクスペシャル」で連載中の『天牌外伝 麻雀霸道伝説』を松田賢二主演で実写映画化。『麻雀飛龍伝説 天牌』の人気キャラクター・黒沢を主人公にしたスピンオフ作品。 『麻雀霸道伝説 天牌外伝』 麻雀職人の異名を持つ黒沢は、なじみのBAR「雅」のママの窮状を救うため麻雀を打つが…。 『麻雀霸道伝説 天牌外伝2』 組の金に手を付けてしまった耕介に巻き込まれて、黒沢はヤクザの仕組んだ賭場で高レートの勝負をすることになるが…。
放送日程	『麻雀霸道伝説 天牌外伝』: 4月5日(金) 24:00~ ほか 『麻雀霸道伝説 天牌外伝2』: 4月5日(金) 25:30~ ほか

➤ 「ファミリー劇場HD」(558ch)

番組名	『闘牌伝説アカギ 闇に舞い降りた天才』 一挙放送
主な内容	昭和33年。雨降る夜。とある場末の雀荘。チキンランで生き残った少年。彼こそ、後に「裏の麻雀界」を震撼させることになる伝説の代打ち、赤木しげるであった。初めての麻雀から、特別なオーラを放っていた少年時代に始まり、ヤクザ相手の勝負に次々と勝利を収めていくアカギ…。やがては盲目の雀士・市川、驚異の記憶力を持った二セアカギなど、多彩な好敵手たちとの勝負が待ち受けていた。
放送日程	4月6日(土) 13:30~

※放送・配信情報は2019年3月29日(金)時点のものであり、変更になる場合があります。

☆ 斎藤工さんへのスペシャルインタビュー ☆



Q 本作はどのような映画なのかをお聞かせください。

斎藤工さん：コンプライアンスの重視で映画がどんどんマイルドになっている現在、白石和彌というフィルムメーカーがいかに戦っているかが分かると思います。裏を返せば、この映画が目立ってしまうくらい今は不自由でもある。もう平成が終わろうとしています、昭和という時代の象徴・坊や哲という主人公がタイムスリップしてきた時に、現代だからこそ濃くなっているアナログ的なものとの化学反応で、現代人も彼に触れることで何かがよみがえってくる。そんな映画になっているのではないかな。

Q 役として“麻雀”での死闘を繰り広げておりますが、斎藤さんはプライベートでも麻雀をされますか？

斎藤工さん：小さいころ家族で麻雀をしていました。そこからブランクはあるんですけど、『スナック』という作品をきっかけに麻雀の先生がついてくださって、色々なところで麻雀の指導をしてもらって、そのあたりからまた、僕の中でも麻雀の熱が再燃して、今回に流れ着いたという感じです。劇中ではオンラインゲームを使って機械と戦いますが、プライベートではそれ以上にオンラインでいろんな地域の方と戦っています。

Q 『麻雀放浪記 2020』の劇中で、斎藤さん演じる坊や哲がふんどし一丁で麻雀を打つシーンが評価されて、「ベストフンドシストアワード 2019」で期待の新人賞を受賞されましたが、ご感想を教えてください。

斎藤工さん：評価した方は、映画をご覧になったんでしょうかね（笑）。僕的には斎藤工じゃなくて坊や哲がいただいた賞だと思っています。

Q 数多くの趣味をお持ちの斎藤さんですが、今一番熱中している趣味を教えてください。

斎藤工さん：写真を独学ではあるんですけど本気でやろうと思ってます。きっかけは、KinKiKids さんです。以前映画の番宣で出演したKinKiKids さんのバラエティの番組の中で私物のカメラを使って撮影させてもらったんですよ。その写真が KinKiKids さんの記念シングルのジャケットになったんです。そのあたりから本気で向かい合いたいと思いました。



Q 写真はどのような活動をしているんですか？

斎藤工さん：「フィガロジャポン」という雑誌で現在連載をさせていただいて、色々な方を撮らせてもらっています。昨年末にルーブル美術館に写真が展示されるということになって、しかも賞をいただいたんですけど、日本の誰も知らないんですよ！

でもその一方で、今日（2/12）フンドシアワードの新人賞をいただくというギャップが今僕のバランスを保っている感覚がありますね（笑）

Q 斎藤さんが注目しているテレビ番組を教えてください。

斎藤工さん：今一番意識しているのはスポーツの生中継ですね。ずっとやってきたのはサッカーなんですけど、その時期に盛り上がっているフィギュアだったり、テニスだったり、野球だったりテレビをよく見てます。スポーツの筋書きのないドラマの生まれ方って…なんか僕たちの職業が敵わないものなんですよね。なので僕はスポーツが一番ライバル視したいジャンルです。絶対に“録画して後で見ればいいや”ってならないのがスポーツですね。

<映画情報>

作品名

『麻雀放浪記 2020』



©2019「麻雀放浪記 2020」製作委員会

劇場公開日/あらすじ/キャスト/スタッフ

突然ですが、1945年の《戦後》から【東京■リン■■■】が中止となった2020年の新たな《戦後》へ“奴”はやってきた。まさしく未来の日本へやってきたギャンブラーが、闘うのは何か？

250万部を超える大ベストセラーのアウトロー小説「麻雀放浪記」を、構想10年、斎藤工が念願の企画として実現。監督は、『孤狼の血』で本年度賞レースを独占する、いま最も攻めているトップクリエイター白石和彌。

ギャンブルじゃない、競技としての麻雀を闘う大スペクタクルと共に、目の前に迫る禁断の未来を暴く、平成最後の最も危険な【センセーショナル・コメディ】。昨今、何かと物議を醸している本作は、この春、最もエキサイティングな感動と爆笑を届けます。

日本映画史上初の全編iPhone撮影というも話題。既成概念を破壊する新時代の日本映画が誕生し、見るものはとてつもない驚きの世界に入っていきます！

【公開日】 2019年4月5日（金）

【原案】 阿佐田哲也（文春文庫刊）

【監督】 白石和彌

【脚本】 佐藤佐吉 渡部亮平 白石和彌

【主題歌】 CHAI「Feel the Beat」

(sony Music Entertainment(Japan)Inc.)

【出演】 斎藤工

もも（チャラン・ポ・ランタン） ベッキー 的場浩司

岡崎体育 音尾琢真 小松政夫 竹中直人 ほか

https://www2.myjcom.jp/special/tv/new_tv_program/detail/survivor/

<“斎藤工”出演ドラマ 放送情報>

▶ 「チャンネル銀河」 (553ch)

番組名	『運命に、似た恋』
主な内容	カスミとユウリの出会いは“運命”なのか！？「ラブストーリーの神様」と呼ばれる人気脚本家・北川悦吏子×原田知世×斎藤工による、大人の純愛物語。
放送日程	4月5日（金）、8日（月）～10日（水） 深夜0:00-2:00（2話連続）

ジューピターテレコムについて www.jcom.co.jp/

株式会社ジューピターテレコム（本社：東京都千代田区）は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの25社73局を通じて約547万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯（敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯）は約2,157万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2018年12月末現在の数字です。